

事業名 : キャンプイベント 『session』

団体名 : セッション実行委員会

1 事業内容

日時 2023年10月21日(土)～22日(日)

場所 ハチ高原オートキャンプ場(養父市 鉢伏高原)

内容 キャンプイベント(音楽祭とマルシェを兼ねたキャンプイベント)

【事業経過】

月 日	実施内容	場 所	参加人数
8/26(土)	マルシェ 出演交渉 (林間アクティビティ)	コウノリの郷公園	5 人
9/2(土)	準備スケジュール 打合せ	朝来市山東町(自宅)	3 人
9/9(土)	出演者選定 打合せ	朝来市山東町(自宅)	3 人
9/17(日)	LIVE アーティスト 出演交渉	ライブハウス TORA(尼崎市)	4 人
9/19(月)	シェフ 出演交渉	La comedie(豊岡市)	3 人
9/30(土)	LIVE アーティスト&シェフ 出演交渉	スターバックスコーヒー京都三条店	6 人
10/4(水)	食材提供 交渉	西村農園(養父市)	3 人
10/14(土)	機材搬入	ハチ高原オートキャンプ場(養父市)	3 人
10/16(月)	イベントスケジュール最終調整	朝来市山東町(自宅)	3 人
10/20(金)	イベント準備	ハチ高原オートキャンプ場(養父市)	15 人
10/21(土) -22(日)	キャンプイベント session 当日	ハチ高原オートキャンプ場(養父市)	116 人
10/23(月)	イベント後片付け	ハチ高原オートキャンプ場(養父市)	6 人
11/10(金)	イベント反省会	ジョイフル(和田山町)	5 人

2 事業の効果

(1) 団体(組織)内の効果

キャンプイベントにて私たちの活動を実際に目にした方から声掛けがあり、他のイベント運営の補助を依頼されるようになった。音響設備の設置(貸し出し)とイベントの物品の設営補助を依頼され、実際に先月に業務を行なった。(2023年11月23日(木・祝)に豊岡市役所前の芝生広場にて実施された『エシカルビレッジ』というマルシェの、音響と一部の会場設営を担当)

上記のように、但馬地域内で活動する他団体との交流が生まれ、お互いに助け合うことで今後の活動が継続できるような下地が作られたと考えている。(※尚、相手方は、地域活動応援事業の採択団体では無い)

(2) 地域への波及

上記の内容と重複するが、主に行政の協賛や共催で運営されているイベント運営者との関り(協働と連携)が少しずつできたことで、但馬地域内で持続性(継続性)の高いイベント運営が可能になったと考えている。(1団体で運営するのではなく、持ちつ持たれつの運営が可能。)

当イベント(キャンプイベント『session』)も、手伝いで参加した『エシカルビレッジ(共催:豊岡市 農林水産課)』も、オーガニックもしくは自然栽培の農産物の販売と拡散に力を入れているという共通点も有り、自然派の食材や食品を求める方への新しい流通経路となれる可能性ができたことが地域への貢献の一つである。(※活動が広がれば、観光資源にもなり得る。)

尚、参考までに、令和5年度に朝来市が【オーガニックビレッジ宣言@農水省】をした為、但馬地域では、豊岡市、養父市、朝来市の3市が、オーガニックの町の推進に乗り出している形である。

3 協働の相手方

- ・ハチ高原オートキャンプ場（イベント会場の設営と、当日の補助スタッフとして協働）★
- ・trail heads（豊岡鞆店 マルシェ内ワークショップにて協働、内容はツリークライミング）★
- ・ハチ高原観光協会（イベントの告知等で協働）
- ・筒井太一氏（インスタグラマー兼プロカメラマン 広告と活動紹介のための写真撮影で協働）★
- ・島崙隆太氏（アーティスト名：SiMA アーティストLIVE と子供向けワークショップで協働）★
- ・木村林業（林業従事者 無垢材・端材の提供）
- ・西村農園（自然栽培農家 食材の提供）
- ・la comedie、good feelin'（料理人 ワンプレート session というフード企画で協働）
- ・泰尊 TAISONG、yoko.field（アーティストLIVE で協働）

★印：利用料、講師料を、地域活動応援事業として支払いをした協働相手方

4 今後の課題等

(1) 団体（組織）活動を継続するための工夫等

基金を募る、寄付を募るなど、資金面での補填に注力する必要がある。今回の開催日程では、10月20日（金）、10月21日（土）の2日間で、降りやまない雨に見舞われた為、参加客数が見込みよりも大幅に下回り、資金繰りに大変な苦勞をしたので。

(2) 地域活動を拡大していくための工夫等

- ①資金繰りにさらに創意工夫が必要なこと
- ②他団体との協働を、さらに強化すること
- ③スタッフの増員（主として、地域おこし協力隊OB等を考えている）
- ④イベント主旨のブラッシュアップ（開催の意義を、より充実したプランに練り上げる等）

以上の4点が、活動の拡大には不可欠であると考えている。

尚、今回の開催で、自伐型林業の応援のため薪の自給を計画していたが、主に人手不足が理由で十分には実現ができなかった。（※当日の薪は、キャンプ場のご好意で分けて頂いた。）



5年10月21~22日 session キッチン



5年10月21~22日マルシェ（子供向けもちつき体験）



5年10月21~22日マルシェ（子供向けツリークライミング体験）



5年10月21~22日 ミュージックLIVE